EM labs

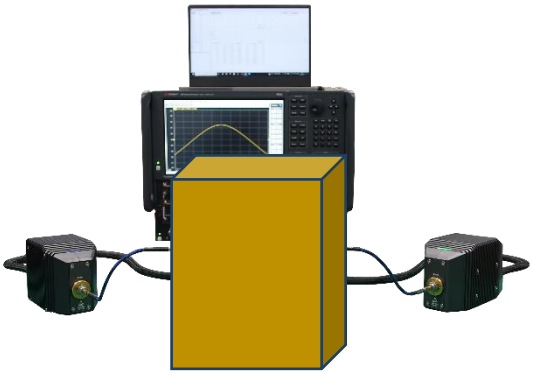
New!

20 – 170 GHz

ミリ波導電率受託測定開始！

銅箔の表面粗らさの影響がはっきり見えます

- 20 – 170 GHz: 2.5 GHzおきに測定可能
- 銅箔単体、樹脂に張ったもの、いずれも測定可能

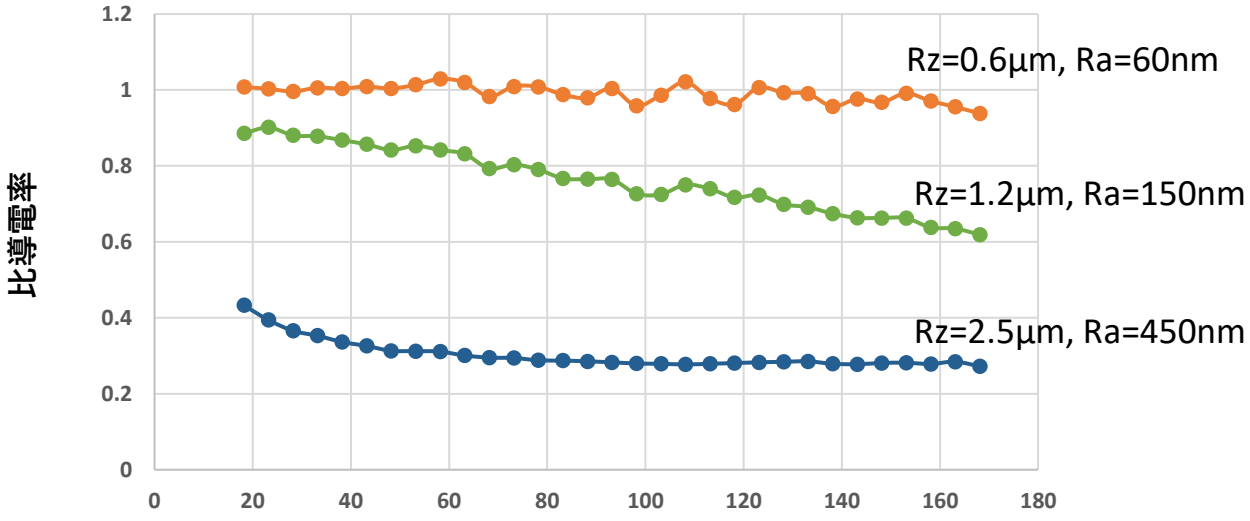


銅箔の導電率は基板の伝送損失を決める重要な要素です。特にミリ波では、銅箔の表面粗さによって導電率が大きく異なるため、実測評価が重要です。一方、十分な性能を持った測定装置がなかったため、銅箔単体での有効な評価はできず、実際に基板上に伝送路を製作して誘電損を含む損失を評価するしかありませんでした。EMラボは、ファブリペロー共振器を導電率測定用に最適化することで、銅箔導電率の詳細評価を可能にしました。

お問い合わせはこちらまで
メール：info@emlabs.jp
電話：050-5370-0262

粗さ違い銅箔の導電率測定例　@20 – 170 GHz

3種とも実際に銅張積層板に使用されている銅箔です



KEYSIGHT TECHNOLOGIES

装置販売開始予定：2024年

EMラボはキーサイト・テクノロジーのソリューション・パートナーです

2023年11月15日